

非常用持出袋

避難生活に必要なものをまとめておく「非常持出袋」を、素早く持ち出せる場所に準備しましょう。ここに掲載してあるものは必要最低限のものであり、準備する世帯によって必要なものを見直す必要があります。



衣類等

動きやすい服装を。冬期は防寒着も必要です。

- ・着替え
- ・下着、靴下
- ・雨具



救急用品

ばんそうこう
絆創膏や消毒液など。
普段服用している薬も忘れずに。

- ・救急セット
- ・処方箋の控え
- ・生理用品



貴重品

保険証などの身分証明書はコピーを入れておきましょう。

- ・現金
- ・保険証
- ・免許証



※預金通帳や印鑑も必要ですが、1か所での保管は防犯上危険なので注意しましょう。

食料品

そのまま食べられるものが便利。
人数×3日分を用意しましょう。

- ・飲料水
- ・缶詰
- ・栄養補助食品
- ・菓子類



ローリングストック Rolling Stock

食料品等を準備しておくことは大切なことですが、日常で非常食を使用し、備蓄食料に食べ慣れたり賞味期限切れを防いだりする「ローリングストック」を実施しましょう。

宅地防災

宅地災害は、自宅だけでなく近隣にも影響を及ぼす場合があります。宅地をめぐる災害対策は、自身で対処できるものや地域・行政などで対応するもの、そして日頃の情報収集や早めの避難を考えた準備など様々です。一人ひとりが宅地をめぐる災害は身近な問題であることを認識し、必要な準備や対策を行いましょう。

がけ地 点検ポイント

日頃から注視し、その状態の変化に気を付けてがけ崩れの前兆をつかむことが大切です。

- ・がけの上部や周囲に水が溜まっている
- ・亀裂がある
- ・斜面から水が出ていたり、集中して流れる場所があったりする
- ・落石がある
- ・浮き石がある
- ・倒れそうな立木がある
- ・草木が生えず地面がむき出しになっている

宅地地盤 点検ポイント

宅地の地盤が軟弱であることが原因で、家屋が傾いたり倒壊したりする可能性があります。

- ・建物が傾いたり、地面が沈下したりしている
- ・外壁や基礎などにひび割れがある
- ・周囲の地面がひび割れたり、ずれが生じたりしている

擁壁 点検ポイント

宅地を造成した際の土砂が崩れるのを防ぐための「擁壁」。不安定な工法や老朽化による機能低下は、倒壊などの恐れが生じます。

- ・亀裂や膨らみが生じている
- ・傾いたり、ずれたりしている
- ・水抜き孔がごみや土砂、草木で詰まっている

避難用具

電池には使用期限があるので、定期的に液漏れなどをチェック。

- ・携帯ラジオ
- ・懐中電灯
- ・予備の電池



生活用品

乳児や高齢者、障がい者などがある場合は考慮してそろえましょう。

- ・歯ブラシ
- ・ティッシュ
- ・携帯トイレ



避難所マップや防災情報などお役立ち情報が満載の「鹿屋市防災マップ」も準備しておきましょう！